

エコアイランド宮古島広報誌「島の色」を通じた 生物多様性の実現

活動の場所

宮古島市



活動目的

官民共創で情報発信をし、国定公園候補となっている宮古島海域や、ラムサール条約に登録されている与那覇湾等、豊かな自然資本を持つ地域の保全と利活用

活動内容

離島未来ラボは、宮古島市版SDGs「エコアイランド宮古島宣言2.0」を周知・推進するために、宮古島市エコアイランド推進課と「島の色」という持続可能な島づくりをテーマとしたガイドブックを発行しています。2019年に初号を発行し、現在7号目まで発行し各方面でご評価を頂いています。

行政・市民・観光客を、共にエコアイランドを推進するパートナーとして島の色を制作・発行をし、新たなエコアイランドファン層を醸成しながら、いつまでも住み続けられる島づくり、観光においては「観光旅行から関係旅行へ」と転換を目指して高い志を持って情報発信をしています。

PRしたいポイント

島の色をみたという観光客の方々が、わざわざご旅行中に編集室を訪ねて来られたり、一緒に取り組みたいと協力を申し出ていただいたり、学校の環境教育の教材に使われたりしております。

また、他自治体関係者からの照会やご相談も多く、官民共創の取り組みとして、メディアとしての存在価値を高めています。

活動効果、今後の展開 等

○島の色ブランド価値向上に努めることで、ステークホルダーの充実を図り、宮古島圏域における30by30に資するあらゆる取り組みを取材し発信することで、宮古島全体に30by30の概念の浸透や制度の活用を促します。

離島未来ラボ

<https://rito-labo.com/?p=77>